

議案第14号

令和元年度三次市土地取得特別会計補正予算（第2号）

令和元年度三次市の土地取得特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第1条 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,600千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ163,532千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

（繰越明許費）

第2条 地方自治法（昭和22年法律第67号）第213条第1項の規定により翌年度に繰り越して使用することができる経費は、「第2表 繰越明許費」による。

（地方債の補正）

第3条 地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

令和2年2月28日提出

三次市長 福岡 誠志

第1表 歳入歳出予算補正

(歳入)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
2 繰入金		82,000	16,400	98,400
	1 基金繰入金	82,000	16,400	98,400
3 市債		77,200	△12,800	64,400
	1 市債	77,200	△12,800	64,400
歳入合計		159,932	3,600	163,532

(歳 出)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
2 公共用地先行取得 事業費		159,200	3,600	162,800
	1 公共用地先行取得 事業費	159,200	3,600	162,800
歳 出 合 計		159,932	3,600	163,532

27 土地取得特別会計

第2表 繰越明許費

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
2 公共用地先行取得事業費	1 公共用地先行取得事業費	公共用地先行取得事業	65,833

第3表 地方債補正

(変 更)

(単位：千円)

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
公共用地先行取得事業	77,200	普通貸借又は証券発行	年5.0%以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は当該見直 し後の利 率)	借入先の融 資条件によ る。ただ し、財政の 都合により 繰上償還を し、又は償 還年限を短 縮し、若し くは低利債 に借換えを することができる。	64,400	補正前に 同じ	補正前に 同じ	補正前に 同じ

三次市土地取得特別会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1. 総括

(歳入)

款	補正前の額
2 繰入金	82,000
3 市債	77,200
歳入合計	159,932

27 土地取得特別会計

(単位：千円)

補 正 額	計
16,400	98,400
△12,800	64,400
3,600	163,532

27 土地取得特別会計

(歳 出)

款	補正前の額	補 正 額	計
2 公共用地先行取得事業費	159,200	3,600	162,800
歳 出 合 計	159,932	3,600	163,532

27 土地取得特別会計

2. 歳入
(款) 2 繰入金

款			補正前の額	補正額	計
	項				
	目				
2	繰入金		82,000	16,400	98,400
	1	基金繰入金	82,000	16,400	98,400
		1 土地開発基金繰入金	82,000	16,400	98,400

(款) 3 市債

3	市債		77,200	△ 12,800	64,400
	1	市債	77,200	△ 12,800	64,400
		1 公共用地先行取得事業債	77,200	△ 12,800	64,400

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
1 土地開発基金 繰入金	16,400	①土地開発基金繰入金 16,400

(単位：千円)

1 公共用地先行 取得事業債	△ 12,800	①公共用地先行取得事業債 △ 12,800

3. 歳 出
 (款) 2 公共用地先行取得事業費

款	項 目	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
					2 公共用地先行取得事業費	159,200
1 公共用地先行取得事業費	159,200	3,600	162,800	地方債 △12,800 その他 16,400	0	
1 公共用地先行取得事業費	159,200	3,600	162,800	地方債 △12,800 その他 16,400	0	

(単位：千円)

節		説明
区分	金額	
15 工事請負費	3,600	1 公共用地先行取得事業経費 3,600 15 工事請負費 3,600 ①工事請負費 3,600 ・施設整備工事 3,600